

龍神池 NEWS ~2021 冬号~

-TOPIC-

シオカラトンボのヤゴを発見！



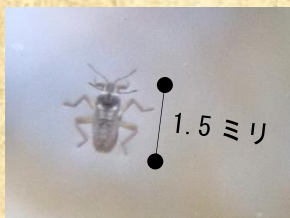
ヤゴの冬越し！

冬が近づき気温がぐっと冷え込む頃、シオカラトンボのヤゴは冬の寒さに耐えるため、落葉や泥の中に身を隠し、春になるのを待ちます。

◆今回の調査で見つかった主な生きもの



クロスジギンヤンマ
(幼虫)



ホルバートケシ
カタビロアメンボ



ヒメタニシ



ミゾソバ



シャジクモ
希少性：環境省レッドリスト
絶滅危惧II類 (VU)

池の周囲にはミゾソバという、湿地性の植物が花をつけていました。

◆龍神池でかいぼりを行います！



▲天日干しの様子
(都立狭山公園 宅部池)

龍神池をきれいな池に保つため、冬にかいぼりを行います。

「かいぼり」とは日本で古くから行われている、ため池の伝統的な管理手法です。龍神池では池の水を抜き、1ヶ月程度天日干しを行い、底泥を乾かして水質の向上を図ります。また、濁りの原因であるヘドロを取り除きます。ヘドロには栄養が多く含まれているので境内にある畑に肥料として活用する予定です。

このように定期的に池の環境改善を行うことで、生きものが住みやすい環境を維持することができます。

これからも地域の自然を大切に、
皆様に親しまれる生きもの豊かな池になるよう見守っていきます。

田無神社

調査・監修 NPO birth